

グループ名	ユニット名等	科 目 名	担当教員名	対象学年次	学期
必修	2 単位	基礎演習Ⅱ	松田 慎一	1 年次	秋

授業のキーワード	調べる、報告する、議論する
授業の概要	高校までと異なり、短大では各自が学びの方向を見つけることを求められます。この授業では、各自の課題を見つけるとともに、報告の仕方について、技術を身に付けることを目的とします。
期待される学習成果（目標）	1. 論理的に考え、まとめることができる。 2. 論理的な文章を書くことができる。 3. 与えられたテーマについて、議論することができる。

授 業 展 開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第 1 講	オリエンテーション	この授業の目的と授業の進め方について説明をします。	第 9 講	経済学のテーマ 4	
第 2 講	レポートの作成と報告の方法	レポートの作成の方法、報告の仕方について説明をします。	第 10 講	学生による報告	
第 3 講	経済学のテーマ 1	プリントを配布して、内容の読解と理解を全員で行います。	第 11 講	経済学のテーマ 5	
第 4 講	学生による報告	前回のテーマに基づいて、課題を見つけ調べた上で、2 人程度が報告を行います。	第 12 講	学生による報告	
第 5 講	経済学のテーマ 2		第 13 講	経済学のテーマ 6	
第 6 講	学生による報告		第 14 講	学生による報告	
第 7 講	経済学のテーマ 3		第 15 講	まとめ	これまでの報告についてまとめたものを提出します。
第 8 講	学生による報告		定期試験		
評価方法		1.毎回講義に出席し積極的に発言をしたか、2.与えられた課題に十分準備して講義に臨んだか、3.レポートの内容、以上の3点を総合評価します。			
使用する教科書（必ず購入してください）			参 考 文 献		
経済学に関する本を適宜紹介します。必要に応じて、各テーマの資料を配布します。			大竹文雄『経済学的思考のセンス』中公新書 大竹文雄『競争と公平感』中公新書		